

平成 20 年 2008 年 4 月 8 日 記者発表資料

謹啓

2007 年広島市長選挙投開票日から、ちょうど一年の 2008 年 4 月 8 日を迎えました。

2007 年広島市長選挙に際しては、
平成 18（2006）年 3 月 3 日の広島市長選挙への出馬表明会見の後に
中電技術コンサルタント株式会社内において
役員から「原子力発電所建設事業に対する政治的態度の表明」を強要される等の
事件が発生しております。

本件につきましては、
中電技術コンサルタント株式会社の役員の同意の下
速やかに、広島市選挙管理委員会に報告、相談し、事件対応の助言を頂き
中電技術コンサルタント労働組合や外部専門機関に届け出ました。

2007 年広島市長選挙を終えた後、本件の社会的責任について
平成 19（2007）年 6 月 6 日に正式に文書を添えて
中電技術コンサルタント株式会社（取締役社長 寺田達明）に届け出済みです。

平成 19 年度内の決着を目途に協議して参りましたが、
中電技術コンサルタント株式会社からは
事件の重大さに対する真摯な姿勢や誠意は全く感じられない状況です。

このままでは、当方も「犯人隠匿^{いんとく}」の罪に当たると判断し、

霊止^{ひと}として、また、広島市長候補としての政治倫理から
本日、ここに、社会的に表明するものであります。

なお、事件の詳細の説明責任と企業の社会的責任は、
中電技術コンサルタント株式会社にある、と判断されることから
現時点におきましては、当方は記者会見はせずに、記者発表のみとし、
中電技術コンサルタント株式会社責任者からの誠意ある記者会見を望むところです。

政治団体「前島修後援会」会長より、臨時総会が
平成 20（2008）年 4 月 4 日 清明 陰暦 2 月 28 日 大安 に召集され、
5 日、6 日、7 日 陰暦 2 月 29 日、3 月 1 日、2 日 の集中審議を経ての
最終的結論として、ここに、嘘、偽りなく、正しく報告するものでございます。

謹 白

平成 20（2008）年 4 月 8 日 陰暦 3 月 3 日 大安

政治団体「前島修後援会」

最高責任者 代表

前島 修

